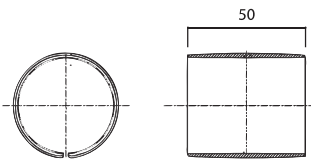
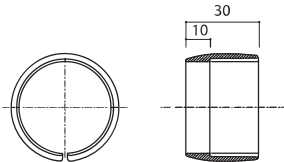
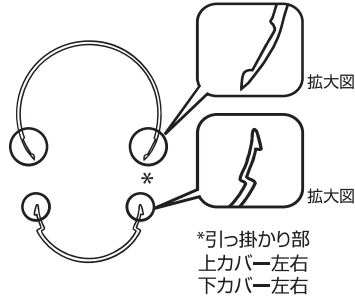


手すりカバー施工手順



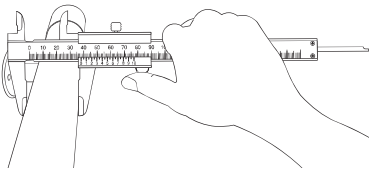
1. カバーを取付ける手すり直径を測り、対応商品を購入します。

※ノギス等の測定器具をお持ちでない場合は、紙や紐等で巻き付けて周長を計測してください。(右記周長表を参照)

※直径許容差は±0.3です。許容差を超えるとカバー取付が出来ません。

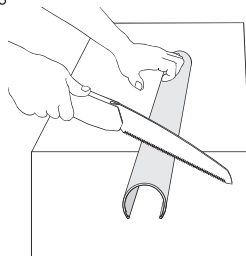
品名	対応直径 (mm)	対応周長 (約mm)*
TCV-34	Φ34	107
TCV-35	Φ35	110
TCV-38	Φ38	119
TCV-42	Φ42.7	134

*目安です。

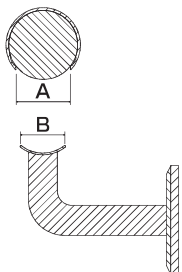


2. 手すり受け金具間の適正な寸法を計測し、上カバー及び下カバーをカットします。

※端部キャップ装着の場合、受け金具間の寸法から各両端10~15mmを引いてカットしてください。



※受け金具上部にも上カバーを取り付ける場合、上カバーの開口幅Aが受け金具の受け幅Bよりも大きい必要があります。



品名	直径 (mm)	対応受け幅B (mm)
TCV-34	Φ34	27.2 以下
TCV-35	Φ35	27.2 以下
TCV-38	Φ38	28.0 以下
TCV-42	Φ42.7	35.0 以下

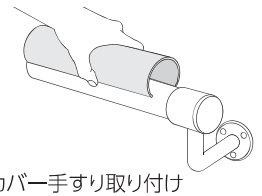
3. 手すりの汚れを良くふき取った後、上カバーに接着剤を塗布します。

※ふき取りが不十分ですと、接着不良の原因となります。
※内側上部、下カバー嵌合部の内側左右、計3カ所を推奨。
※下地に適切な接着剤をお選びください。



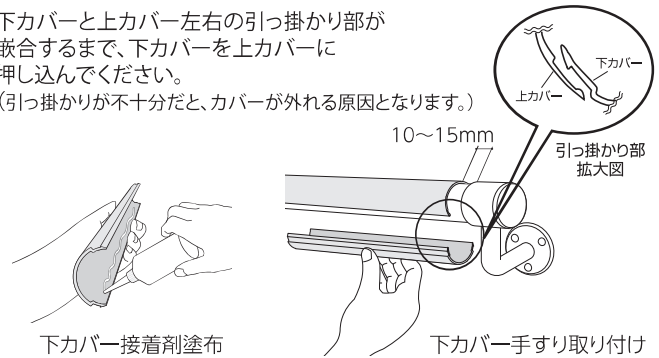
4. 上カバーを手すりに嵌めます。

※捻じれがないように取り付けます。
捻じれがあると、下カバーを取り付けできません。



5. 下カバーに接着剤を塗布し、下カバーを上カバーに嵌めます。

※下カバーと上カバー左右の引っ掛かり部が嵌合するまで、下カバーを上カバーに押し込んでください。
(引っ掛かりが不十分だと、カバーが外れる原因となります。)

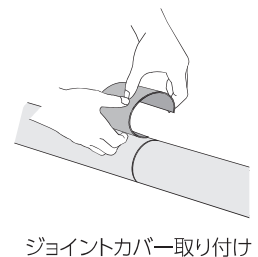
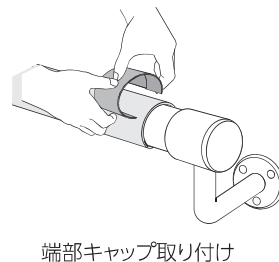


6. 端部キャップおよびジョイントカバーに接着剤を塗布します。



7. 接着剤を塗布した端部キャップおよびジョイントの開口部を開きながら、手すり本体へ取り付けて、完成です。

※取り付け後、24時間は触らないようにしてください。



その他の注意事項

※両面テープ施工では、接着剤と比べて、接着強度と接着の耐久性は落ちますが、簡易的に取り付けが可能です。
※屋内専用です。水回りは使用できません。(使われ方、頻度を十分考慮の上、接着剤又は両面テープ施工の方法をお選びください。)
※接着剤は、手すりの材質を考慮の上お選びください。
※直線のみ使用できます。(曲線部、折れ部にはご使用できません。)